

桜開花 第13号 2014年3月29日発行

自動盤専門商社 (株)鈴喜：鈴木佳之です。

満開の桜の時期も刻々と近づいてきました。おじさんもウキウキする季節です。家族や職場の皆さんとお花見に行かれる方も多いかと思えます。日本人でよかった！先日娘の誕生日でした。家内は拒否していたのですが、娘のお願いに根負けしとうとうハムスターを飼う事になりました。たかがネズミ！でも家に居ると可愛いですねー！



自動盤業界の市況と見通し

昨年末頃から3月末にかけ、消費税増税前の駆け込み需要で業界でも仕事量がかなり増えた。機械をフル稼働させても仕事量をこなし切れないお客様も目立ち始め、今までは安価ながら対応してきた仕事を断らなくてはいけない状況に苦慮している場面を見受ける事が増えてきた。来月4月～5月に関して一段落する予想だが、自動車関連はおおむね好調で消費税増税の影響を殆ど受けていない。国内向けよりも海外向けの仕事が多い為、増税後の影響が少ないと言われている。自動車のセットメーカーの話では円安傾向により、日本より韓国の方が3割程安く生産出来る迄に価格差が縮小してきた。

品質面では日本製が優位であり、総合的には勝負できる可能性も出てきた。全般的に下期の予想に関しては不透明な部分も多いながらも輸出関連を中心にゆるやかながら上昇すると予想している。スター精密の機械販売も好調である。駆け込み需要の影響で、3月が機械納入のピーク。若干の様子見の部分は出てきたものの現状の仕事がこなし切れず設備導入に踏み切る方も多い。加工賃の見積もり単価も徐々に上がっている。今までの加工単価が安すぎたのである。高額な設備投資を行い、従業員の生活を保障しなくてはならない、これに見合う対価は事業の継続・後継者育成の観点からも譲れない部分である。

お勧めの書籍

「社長の経済学」中小企業の経営者にお勧めです！普通の経済学の本は難しくて自分は読めません。この本は切り口が完全に中小企業の経営者向けに書いてあります。著者の立教大学山口教授は中小企業の知的サポート活動を行う団体「スモールサン」の代表です。新聞やテレビで報道されているニュースは大企業に取材し大企業の為のニュースになっています。自分のような零細企業とは当然目線が違います。中小企業の目線で見えた場合、経済ニュースの捉え方の違いが具体的に書かれており興味深い内容になっております。大企業に有利に経済は動いている！では我々中小企業はどの様に捉え、行動すればいいのか。

ただ単に経済の捉え方に留まらず。中小企業のブランディング・事業伝承・海外進出と具体的に事例を上げどの様にアクションを起こして行くのか書かれてあります。東京駅のレンガを作った工場のブランディングはとて参考になります。お勧めの書籍です。ご興味のある方には進呈させていただきます。社長じゃなくても結構です。遠慮無くお電話又はFAX下さい。

- 書籍：「社長の経済学」
- 著者：立教大学教授：山口義行
- 発行：中経出版



発行者：(株)鈴喜 鈴木佳之 自動旋盤専門商社
〒336-0032 埼玉県さいたま市南区四谷 3-14-4
TEL 048-829-7666 E-mail: yoshiyuki@suzukipc.jp
FAX 048-829-7637 HP : http://jdouban.com
携帯 080-1611-1192 (24H 元気に営業中)



ものづくり補助金の活用 (平成 25 年度補正予算)

今年度の「ものづくり補助金」二次締切が、5月14日に迫っております。

昨年、申請され見事取得された方には「ダメだと思って期待していなかったのに通っちゃったよ!」と、うれしい誤算の中、設備を購入される自動盤屋さんもおられました。自分も思ったよりハードルが低い事を知り驚きました。面倒だし、どうせ無理だとあきらめていた方も今回はトライしてみてもいいのではないでしょうか。

今年の「ものづくり補助金」は既に受付を開始しており二次募集締切：2014年5月14日には十分間に合います! 私達が関わる自動盤の業界では補助金の内容がこの二つに分かれます。

■成長分型 補助上限額 1500万円 (補助率 2/3)

給付金額：機械代金の1,500万円迄が補助対象枠になる、2/3=1,000万円の補助金を国が支給。

※事業内容が健康・医療・環境・エネルギー・航空・宇宙の先端分野である事。

■一般型 補助上限額 1,000万円 (補助率 2/3)

給付金額：機械代金の1,000万円迄が補助対象枠になる、2/3=666万円の補助金を国が支給。

成長分野型は若干ハードルが高いです。一般型は比較的通り易いと言われております。

先日、今回申請する予定のお客様に御一緒にさせていただき群馬県の説明会を聞いて来ました。

群馬県では県を上げて取り組んでおり、昨年度の採択率が一次募集で40%、二次募集で47%全国でトップ! 説明会も眠くなるような資料の読み上げでは無く、大変勉強になりました。

説明会で聞いた申請書を作成する上の注意点、よかったです! 皆さんのご参考にさせていただければ幸いです。

■申請書は各県の事務所のHPからダウンロード出来ますがいきなり書き込みはじめてはダメです。

申請案件については、下記の様にストーリーを作り、自動盤業界の知識の無い審査員にこの案件がいかに社会的に有効・必要性が高い内容であることを認定して頂く必要があります。

審査員の方は失礼ながら業界的には素人、あまり内容が難しかったり、細かな技術説明や資料は逆効果です。そのため、大風呂敷を広げずにさりとやった方が効果的です。

■ステップ1：いきなり説明文にならないように次の項目を箇条書きで整理する。記入例の丸写しはダメです。

- ① 今回の案件の必要性 ⇒ 社会的な背景、必要性、市場のニーズはどれ程か。
- ② 自社の持っているビジネスの種、技術 ⇒ 例えば、うちは細穴量産加工が得意! など独自の優位性。
- ③ 自社が超えなくてはならない課題・壁 ⇒ 更なる細穴加工の限界を超える為に高圧クーラント装置付きの新型の機械が必要なんです! 等のアピール。
- ④ この案件の事業化・応用性・発展性 ⇒ この加工が出来ればこれだけの収益が見込める。更に将来的にはこの様な発展性がある。
- ⑤ 国の政策・県の政策との関連性 ⇒ 群馬県では、先端医療の推進に県を上げて注力している。

■ステップ2：企画書を作成する!

ステップ1で作成した項目・箇条書きの内容を組み上げ、流れが読み取れるような企画書を作成する。

既にステップ1で作成したパーツを下から積み上げて行けばいいのです。

審査員は文系出身の方々も多いため、理系の方が書く様な技術的な論文を書いてはいけません。

まずは、自動盤業界以外の方が読んでも理解出来る様な内容である事が一番重要です。

この為、図や写真を織り込み、簡単に視覚的にも必要性が判る様な企画書である事が重要です。

※ストーリーの例

対象の医療部品は従来放電加工で行っており、コストダウンの要請が医療器具メーカーより上がっている。

自社では細穴量産加工の技術は持っているものの更に、生産性を高める為には高圧クーラント装置付きの新型の設備が必要である。この設備を導入した場合6ヵ月以降には100万円/月1200万円/年の売上が見込める。医療器具以外には、小型ロボットの可動部品の分野への進出の足がかりとしたい。

先端医療分野への波及効果も大きく、将来性も見込める。群馬県の掲げる先端医療推進事業と趣旨も合致しており、群馬県の目指す先端医療推進事業の発展の一助になる取り組みである。

■ステップ3：ここで初めて提出用の申請書の記入に入ります。

- ① 公募要領に基づき申請書を作成する。⇒ステップ1で作成した項目をステップ2のストーリーを参考にしながらパズルのピースをはめ込む様な感覚で申請書の様式に従い骨組みを作成する。
- ② 事業スケジュール、積算等の項目を記載する。
- ③ 文系の審査員にも理解してもらえる工夫。⇒専門用語に解説を付け、写真・図を効果的に使う。

■申請書に目標点到達へのストーリーを具体的に部外者が見る事が出来れば取得の可能性は格段に上がります。

補助金を使い設備投資を行い自社の得意分野を伸ばす。自社を成長させ次のステップに進んで行く。

これにより自社・関連会社・社会(国・県)が発展するビジョンが描けている事が重要です。

申請書と言うと堅苦しく難しいイメージがありますが、これを読んで「なんだ行けるかも」と思って頂ければ幸いです。皆さんの地区の商工会・県・銀行でもバックアップしてくれます。

機械は買っていただかなくても結構です、私でお役に立てることがあれば遠慮無く御相談下さい!